

新規受託開始のご案内

謹啓 時下益々ご隆盛のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さてこの度、下記の検査項目を受託開始することになりましたのでご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

敬白

記

《受託開始項目》 [5502] HIV-1/2抗体確認検査

《受託開始日》 2022年 3月 31日（木）受付分より

《検査要項》

検査コード	検査項目	検体量 mL	保存 条件	採取 容器	実施料 判断料	所要 日数	検査方法	基準値	備考
5502	HIV-1/2抗体 確認検査	血清 0.6	冷蔵	A5	660 免疫	4~7	イムノクロマト グラフィー法	陰性(-)	※

※ 他項目との重複依頼は避ける

今回の新規項目受託開始にともない、検査コード3313:HIV-1抗体WB法および検査コード3314:HIV-2抗体WB法は2022年3月30日(水)受付分を持ちまして、受託中止とさせていただきます。

ご報告は、再委託先親展報告書となります。

【HIV-1/2抗体確認検査について】

本項目は日本エイズ学会・日本臨床検査医学会の標準推奨法で、HIV-1/2スクリーニング検査で陽性または判定保留となった場合に実施する抗体確認検査法です。従来のウエスタンブロット(WB)法による抗体確認検査法では低い感度や交差反応による判定困難な事例が知られ、本項目で検出感度の改善およびHIV-1とHIV-2同時測定が可能となり、HIV抗体確認検査として有用です。

イムノクロマトグラフィー法による HIV-1 抗体と HIV-2 抗体の判定基準

● HIV-1抗体の判定基準

判定結果	測定結果
陽性	p31、gp160、p24、gp41のうち、gp160またはgp41のいずれかを含む2本以上のバンドが認められる。
陰性	p31、gp160、p24、gp41のいずれも認められない。
判定保留	上記、陽性および陰性でない場合。

● HIV-2抗体の判定基準

判定結果	測定結果
陽性	gp36、gp140の両バンドが認められる。
陰性	gp36、gp140のいずれも認められない。
判定保留	上記、陽性および陰性でない場合。